

大船渡だより

発行人 謙訪榮治郎
編集 スタッフ一同

復興に弾みをつけた 夏まつり、七夕まつり

「復旧・復興に日々奮闘する市民に勇気を」と震災の翌年から再開されている「三陸・大船渡夏まつり」、盛町の「灯ろう七夕まつり」、陸前高田市の「うごく七夕」「けんか七夕」が今年も開催されました。年々、震災前の規模に近づいてきています。

↓大船渡の海を彩る海上七夕
(三陸・大船渡夏まつり)



↑約1500人の市民の方々による道中踊り
(三陸・大船渡夏まつり)

8月2日、復興工事が進む大船渡町のJR大船渡駅西には、市民らおよそ1,500人による「気仙甚句囃子」と「おおふなと椿音頭」の踊りの輪が出来、一気に華やぎました。市民の他にボランティアに訪れている方々の参加も目立ちました。日没後は約8,000発の花火が打ち上げられ、海上七夕との共演で、入港していた「にっぽん丸」を歓迎しました。盛町では6日7日の両日、「灯ろう七夕まつり」が開催され、灯ろうの明かりを揺らしながら練り歩く勇壮な山車の競演が集まった人々を魅了しました。



↑陸前高田市を彩る華やかな山車
(うごく七夕)

陸前高田市高田町では「うごく七夕」、気仙町では「けんか七夕」が開催され、響き渡る七夕ばやしと華やかな山車飾りが来訪者の胸を熱くしました。

↓大きな七夕飾りが、人々の目を引きます
(灯ろう七夕まつり)



↓たくさんの人で賑わう屋台の様子
(灯ろう七夕まつり)



山車をひく方々の元気な掛け声と共に、
盛町を大きな山車が練り歩きます→
(灯ろう七夕まつり)

盆踊り大会のお手伝い

8月16日(土)地ノ森八軒街のふれあい月市の後に、同じ会場にて18時から地ノ森二区の盆踊り大会が開催されました。

地ノ森二区は、ベースが建っていてお世話になっている地区です。自宅を自己再建されたり、一階部分をリフォームして暮している方の多い地区です。目の前に仮設住宅があり、同じ被災者なのに物資が来ないという悔しい思いをされた方も多くいらっしゃいます。大船渡ベースはこのような自宅被災者への支援から活動を始めました。

この地区の方々は、自分たちで動き出さないといけないという意識が強い方々でした。盆踊りも2012年から自力で再開されました。この盆踊りへは、再開した当初からお手伝いさせて頂いています。2012年は、街の中にもまだ瓦礫が残っている状態でした。その中で、「地域の人々に楽しみを」という思いと地域を離れて仮設住宅に入居された方を改めて地域に呼び戻すために盆踊りを催しました。今年で3回目になる盆踊りは、音楽が鳴り暗くなってくるにつれて多くの方が出て来られました。浴衣を着て踊りの輪の中に入る子供達や、輪に入るには難しいけれど椅子に座って手だけ動かして踊られる年配者と、老若男女を問わず楽しんでいました。ベースに来ていたボランティアさんも浴衣を着させていただき一緒に参加させて頂きました。役員の方々は、朝からやぐらを組んで電飾の飾りつけをして準備していました。地域を思って作業をしている姿はとても格好良かったです。盆踊りが地域の輪を再確認して強める場となっていて嬉しかったです。

震災から
3年5ヶ月...



大船渡市の元中心地の様子
(2014/08/11 撮影)

ボランティア登録者数 男性464人、女性782人:合計1246人

7月16日～8月15日 ボランティア数 男性:30名、女性:50名

7月・8月 地域の変化 活動紹介

- 7月
- 16日: 第3回サンマチ実行委員会
 - 17日: 大船渡アクションネットワーク会議
 - 19日: 陸前高田イオンスーパーセンター オープン
大阪信愛女学院 生徒12名 先生2名 到着
 - 20日: 末崎町4仮設合同夏祭り
 - 22日: 大阪信愛女学院 出発
 - 24日: 全ベース会議@元寺小路教会
 - 25日: 復興住宅への引っ越し補助
 - 27日: ボランティアセンター 草刈り
 - 31日: 個人依頼 障子貼り、引っ越し後の荷ほどき

- 8月
- 1日: 聖園学園短期大学 学生6名 到着
 - 2日: 個人依頼 土壌整備、庭の手入れ
 - 3日: 仮設住宅から復興住宅への引っ越し補助
 - 4日: 聖園学園短期大学 出発
上智福岡高等学校 生徒7名 先生1名 到着
 - 6日・7日: 大船渡社会福祉協議会 写真洗浄
 - 7日: 盛町灯ろう七夕まつり
 - 8日: 上智福岡高等学校 出発
長野清泉女子学院 生徒10名 先生3名 到着
 - 9日: 長野清泉女子学院 出発
 - 10日: カリタスシネマ
大阪女学院 生徒16名 先生3名 引率1名 到着
 - 11日: ライトアップニッポン イベント補助
 - 13日: 大阪女学院 出発
 - 16日: 地ノ森八軒街 ふれあい月市
地ノ森二区盆踊り



カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家

電話・FAX: 0192-47-4737 (9:00~18:00)

急用時: 080-2440-5610

●〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字地ノ森43-2

●Eメール: ofunatobase@gmail.com

●ブログURL: http://ameblo.jp/ofunatobase/